

気軽に読める暮らしのネタ

イノス INOS Monthly マンスリー



News Letter
2020.8 月

Vol.219

ほとんどのエアコンは「換気」をしていない!? 猛暑の季節の上手な換気方法

カビやホコリ、ホルムアルデヒドなどの有害物質の低減に加え、新型コロナウイルスの予防のためにも「換気」は重要です。

「エアコンをつけていれば換気はできているんじゃないの?」と思った方は、ちょっと待った! 機種にもよりますが、実はほとんどのエアコンは部屋の中の空気を循環させているだけなのです。窓を閉め切りがちな夏のために、上手な換気方法を知りましょう。

家のタイプを知って正しく換気しよう

あなたの家やマンションが2003年7月以降に建てられたものなら、「24時間換気システム」があります。そうでなければ、意識して換気する必要があります。

1. 「24時間換気システム」がある場合

このタイプの家やマンションは、壁や天井に「換気口」がついています。そのため台所・お風呂・トイレなどの換気扇を回すと、外の空気が「換気口」から取り込まれ、古い空気が換気扇から出ていきます。ただしシステムのスイッチを切ったり「換気口」を閉じたりしてしまうと、換気できなくなります。

なお、システムを動かして家全体の空気を入れ替えるためには、約2時間かかります。

2. 「24時間換気システム」がない場合

この場合は、人の手で換気しなければいけません。窓や扉を2つ以上開けて、風の通り道を作りましょう。また、隣近所の建物が近くて風が通りにくい場合や、開けられる窓が1つしかない場合は、以下の方法で効果を高めることができます。

■扇風機やサーキュレーターを窓の外に向けて置き、部屋のドアを開ける

■台所の換気扇を回す（排気力が高い）

エアコンはつけたまま換気した方が省エネになる!

なお、換気する際もエアコンはつけたままにしておきましょう。なぜなら、エアコンは電源を入れた直後が最も電力を消費するからです。さらに温度設定を27~28°Cにしておけば、より省エネになります。エアコンの性質を理解して、夏の換気を効果的に行いましょう!



全国に広がる家づくりネットワーク

INOS

イノスグループ

株式会社 創建

☎0564-62-7700